

上島町消防だより

弓削中学校3年

白石 千夏さん

防火防災作文が
愛媛県代表に

平成22年10月に生活協同組合全
日本消防人共済会より、平成22年
度防火防災に関する作文の募集が
ありました。

この作文コンクールは、毎年防
火思想の普及・高揚などを目的と
して「わたしの街の消防団」をテ
ーマに、全国の中学生に募集され
ているものです。

多くの作文の中から弓削中学校
の白石千夏さんの作文が愛媛県代
表として選出されました。



わたしたちの消防団

弓削中学校三年 白石 千夏

私たちの町にも消防団がある。私の父も
消防団の一人だ。

消防団は、火災や災害が起きたときなど
に主に活動している。たとえば、仕事中でも、
夜寝ていても、火災が起きれば、すぐに出
動する。数十年以内に発生するといわれて
いる、南海地震。上島町でも避難訓練をし
ている。それぞれの地区での避難場所にみ
んなが避難する。もしもの時に自分がどこ
に避難すればよいかわかっているということ
は、すごく心強いことだと思う。しかし、
私の家では、何の準備もできていない。今、
地震が起これば、大変なことになるだろう。
もしもの時に備えて、準備しておく必要が
あると思った。災害が起これば、父も、消
防団員の一人として、活動しなければなら
ない。家族のことより地域の人々のために
動かなければいけないということは、大変
なことだと思う。でも、人々の役に立つこ
とができる。とても素晴らしいことだと思
った。

他にも、ポンプ倉庫の点検や消防操法の
練習もしている。6月下旬に行われた大会
に出場するため、仕事が終わってから毎日
のように消防操法の練習に参加していた。
地元の行事などの放送をしている番組を見
ていた。そこには、消防操法の練習風景が
映っていた。

みんな、きびきびと動いて、消火活動を
行っていた。

しかし、それを見ていた私は、消防操法
の練習はしているけど、実際に火事になっ
たときなどに、同じことができるのだろう
かと不思議に思った。私は、父に聞いてみ
た。

父は、「確かにその通りかもしれない。
もし、火事などが起きたときに、同じこと
ができるかはわからない。でも、日々の訓
練が、もしものときに役に立つことがある。」
と話してくれた。私は、その話を聞いて、
何をするにも、日々の積み重ねが、いざと
いうときに役に立つと思った。訓練。それ
は、とても大切なことだと思う。

また、年末には、「火の用心。」カチカチ。
そう言いながら、町を歩いている。寒い中
だけで、みんなの安全と、年末・年始に火
災などが起こらないことを願ってくれてい
るのだろう。

私たちの町の消防団。私たちの見えない
ところでも、何らかの活動をしてしてくれて
いるのだろう。火災や災害。それは、起こら
ない方がいいが、もし、起こってしまった
としても、消防団員の人たちが助けてくれ
るかもしれない。そんな心強い、消防団。
何かのために、誰かのために、一生懸命に
活動している。そして、いざというときに
は、みんなの役に立ってくれることだろう。
私も、何かのために、誰かのために、一生
懸命になることができ、みんなの役に立て
るような人になりたいと思う。

家族や財産を守るために、住宅用火災警報器を早期に設置しましょう。

上島町設置率 46.18%
(平成23年2月5日抽出調査)

火災・救急・救助は **119番**

上島町消防本部 77-4118(代)

平成23年出動件数

年別	摘要	火 災	救 急
平成23年(1月)		0	43
平成22年(1月)		1	46
昨年比		-1	-3
23年累計		0	43

平成23年1月31日現在

自らの地域は自ら守る

平成23年

上島町消防出初式

1月23日(日)、晴天に恵まれたこの日、弓削小学校グラウンドにおいて、平成23年上島町消防出初式が挙行され、上島町消防団員・上島町消防職員・上島町防災士・防災リーダーなど総勢300人が参加しました。式典は、姿勢・服装点検及び機械器具の点検に続いて、各方面隊による小型ポンプ操法、岩城方面隊によるポンプ車操法が行われ、日頃の訓練の成果を存分に披露しました。そして、分列行進、地域消防に功績のあった団員の表彰を行った後、上村町長は、「昨年は豊島地区で林野火災が発生しましたが、最小限に防ぐことが出来たこと、また、建物火災の発生がゼロであったのは、消防団員の平素の訓練の賜物であり、各方面隊の皆様の活動に感謝します。」と講評・挨拶を述べました。その後、来賓の皆様が祝辞を述べ、消防団員・消防職員は、使命の重大さを再確認し、新たな闘志を奮い立たせていました。また、今回の出初式には、初めて上島町の防災士と防災リーダー46名が参加し、平時はもとより有事の際には行政と自治会とが連携して地域の防災に貢献する集団であることをアピールしました。

なお、披表彰者は次のとおりです。

《被表彰者》

◆愛媛県知事表彰【功労章】

松本 敏和 (弓削方面隊第1分団 部長)
天野 康彦 (弓削方面隊第3分団 部長)
大林とくみ (生名方面隊第2分団 班長)
◆愛媛県消防協会会長表彰

【功績章】

田房 秀夫 (弓削方面隊第1分団 分団長)

【勤続章】

佐藤耕一郎 (弓削方面隊第1分団 班長)
今井 稔 (弓削方面隊第2分団 班長)
加登 智利 (弓削方面隊第3分団 副分団長)
天野 泰昌 (弓削方面隊第3分団 班長)
佐伯 直記 (弓削方面隊第4分団 班長)
中塚 雅士 (弓削方面隊第4分団 班長)
村上志奈子 (生名方面隊第2分団 班長)
藤本 正人 (生名方面隊第3分団 班長)
新川 道義 (岩城方面隊第1分団 班長)
西田 幸一 (岩城方面隊第1分団 班長)
浪本 三成 (岩城方面隊第2分団 班長)
松浦 孝志 (岩城方面隊第3分団 班長)
因幡 一彦 (魚島方面隊第1分団 班長)
【親子消防団員】
大林とくみ (生名方面隊第2分団 班長)
大林 優介 (生名方面隊第2分団 班長)
北出 京子 (生名方面隊第2分団 班長)
北出 龍樹 (生名方面隊第1分団 班長)

【家族内助の功】

中塚里美子 (弓削方面隊 団員) 中塚 一
西 公子 (弓削方面隊 部長) 西 俊二
角谷 恵 (弓削方面隊 団員) 角谷 直之
西原 香代 (岩城方面隊 分団長) 西原 久司
島本 郁子 (岩城方面隊 副分団長) 島本 計治

◆上島町長表彰

出島 寛之 (弓削方面隊第1分団 班長)
今井 裕和 (弓削方面隊第2分団 班長)
浪切 浩司 (弓削方面隊第2分団 班長)
福田 広寿 (弓削方面隊第3分団 班長)
水島 康宏 (弓削方面隊第3分団 班長)
三村 松子 (弓削方面隊第3分団 班長)
竹垣 佳子 (弓削方面隊第3分団 班長)
江良勢津子 (弓削方面隊第3分団 班長)
川上 和代 (弓削方面隊第3分団 班長)
加登まゆみ (弓削方面隊第3分団 班長)
中坂タツ子 (弓削方面隊第3分団 班長)
天野はつみ (弓削方面隊第3分団 班長)
前神 愛 (弓削方面隊第4分団 班長)
池田 雅信 (生名方面隊第1分団 班長)
大林 優介 (生名方面隊第2分団 班長)
大橋 晶子 (生名方面隊第2分団 班長)
須美 英樹 (生名方面隊第2分団 班長)
松尾 弘幸 (生名方面隊第3分団 班長)
久保 泰嗣 (生名方面隊第3分団 班長)
中村 直也 (生名方面隊第3分団 班長)
原 祐喜 (岩城方面隊第1分団 班長)
原 大輔 (岩城方面隊第1分団 班長)
加納 利幸 (岩城方面隊第1分団 班長)
重田 圭 (岩城方面隊第1分団 班長)
西村 浩 (岩城方面隊第2分団 班長)